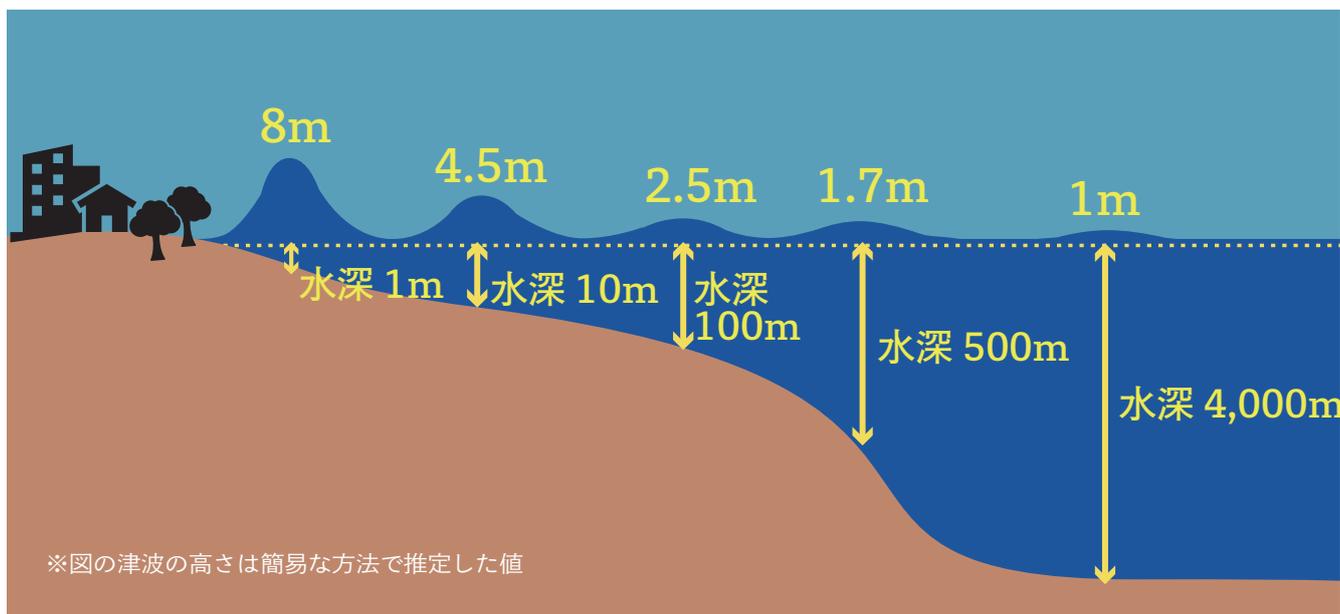


津波とは？ 地形によって津波の高さは変わる

水深と津波の高さ



水深が浅くなるほど津波は高くなる

水深が浅くなるほど津波の速度は遅くなり、波長も短くなる。一波長あたりのエネルギーは一定なので、間隔が狭くなると波の高さは上方向に増加する。

つまり、水深が浅くなるほど津波は高くなる。

ちなみに水深 4,000m の沖合で高さが 1m の津波は、水深 1m のところでは、高さが 8m にもなる。

津波は繰り返し襲ってくる

津波は地震が発生した場所から四方八方に広がる。深い海を進んできた津波はスピードが速く、最も早く海岸に到着するが、浅い海を進んできた津波はスピードが遅いため遅れて海岸に到着する。また海底の海嶺（山脈のように高い部分）や遠くの海岸にぶつかって反射する津波もあるため、津波は1波だけとは限らない。